



雪だるま親善大使が沖縄へ

うつくしま・ちゅらしま総合交流事業

福島県と沖縄県との交流を目的に活動する「雪だるま親善大使」に選ばれた吾妻小学校6年の遠藤希空さんと大桃望さんは2月14日から16日まで、沖縄県を訪問しました。

雪だるま親善大使の2人は14日、沖縄県庁で照屋義実副知事を表敬訪問し、発泡スチロールの型に入った雪だるまや「いなわしろ天のつぶ」などを贈りました。

15日には、沖縄県北中城村立北中城小学校を訪れ、猪苗代町や吾妻小学校を紹介したほか、持参した雪で雪合戦をしました。

沖縄県の「さとうきび親善大使」である北中城小学校6年の喜納滝仁さんと平田知依さんは1月24日から27日に本県を訪れており、26日に吾妻小学校でクロスカントリースキーやそり滑りなどの雪遊びをし、両校の児童が交流を深めました。



1 照屋副知事に雪だるまを贈った(左から)大桃さんと遠藤さん
2 雪遊びを楽しむ北中城小の児童ら 3 吾妻小の校庭でクロスカントリースキーをする「さとうきび親善大使」の喜納さん(前列左)ら



全国大会での活躍を誓う

JOCジュニアオリンピックカップ2024 出場

3月7、8日の両日に北海道名寄市で開催されるJOCジュニアオリンピックカップ2024に出場する猪苗代Met's スポ少所属の六角煌さん、大川原凛々さん、鈴木咲翔さん、六角ひなたさん(いずれも緑小)は2月29日、町役場を訪れ、二瓶盛一町長と宇南山忠明教育長に全国大会での活躍を誓いました。六角煌さんは「今まで教えてもらったこと全部を出し切って、福島県代表として上位入賞できるように頑張ります」と意気込みを話しました。



全国大会への出場報告をした(左から)六角ひなたさん、鈴木さん、大川原さん、六角さんら



佐藤幹事(右)へ目録を手渡す二瓶町長

被災地域の早期復旧・復興を祈り

令和6年能登半島地震災害義援金贈呈式

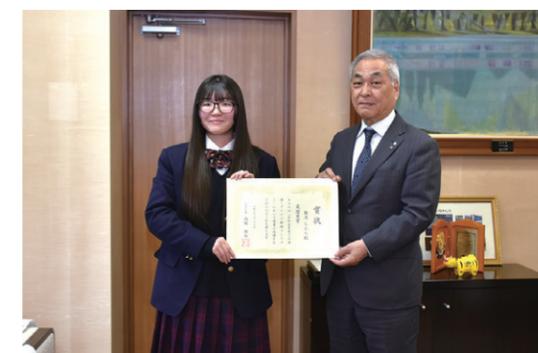
能登半島地震災害義援金贈呈式は1月26日、町役場で行われ、二瓶盛一町長が佐藤統司町赤猪苗代町分区幹事へ義援金112万3240円分の目録を手渡しました。内訳は、町からの義援金100万円と役場庁舎などに設置した募金箱に寄せられた町民の皆さんからの善意、12万3240円です。式では、二瓶町長が「一日も早い被災地域の復旧・復興を願います」と述べました。義援金は、同分区に寄託し、日本赤十字社を通じて被災地域へ届けられます。

難波さんが最優秀賞を受賞

「ごみ減量！アイデア動画コンテスト」

県が主催した「ごみ減量！アイデア動画コンテスト」で最優秀賞に輝いた、あさか開成高校2年の難波らんらさん(六角)は2月20日、町役場を訪れ、二瓶盛一町長に受賞を報告しました。

難波さんは、エコバックやマイボトルなど身近でできるごみ削減をコマ送りにし、誰にでも伝わるように工夫して動画を制作。「猪苗代湖の水環境について学習していて、自分が学んだことを町内の中学校やこども園で伝えたいです」と話してくれました。



受賞を報告した難波さん(左)



賀寿などを受けた三男さん(左から2人目)

安部三男さんが100歳に

長寿を祝い、賀寿などを贈呈

1月20日に100歳の誕生日を迎えた安部三男さん(荻窪)への賀寿贈呈式は2月21日、安部さんの自宅で行われました。

安部さんの長寿を祝い、二瓶盛一町長が県からの知事賀寿と会津漆器の木杯、町からの賀寿と敬老祝金、記念品を手渡しました。

安部さんは、「長寿の秘訣は物事にこだわらないこと。趣味はテレビでスポーツを見ることです」と話してくれました。安部さん、いつまでもお元気にお過ごしください。

万が一の災害に備えて訓練

磐梯山火山防災連絡会情報受伝達訓練

猪苗代、磐梯、北塩原の3町村でつくる磐梯山火山防災連絡会の情報受伝達訓練は2月21日、各町村役場で行われました。訓練は、磐梯山で火山性微動などが発生し、福島地方気象台から噴火警報が発表され、噴火警戒レベルが2に引き上げられることを想定して実施されました。連絡を受けた各町村長は、ウェブ会議システムを使用して、登山道の閉鎖や登山者・スキー客の安全確保、正確な情報発信の方法などについて協議しました。



ウェブ会議システムで対応を協議する二瓶町長